

**企業向け新・営業支援サービス『CONNECT』(コネクト)を開始
商品の背景にあるストーリーを発信、対面営業機会の損失をフォロー
—9月16日(水)から受付、一般社団法人日本能率協会—**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、様々な企業の商品、サービスの背景にある「ストーリー」取材し、小会の保有する各種 WEB サイトで情報発信する新サービス「CONNECT」(コネクト)を、2020年9月16日(水)より開始します。本サービスは、コロナ禍により、展示会をはじめ対面営業の機会を失っている企業の営業課題解決を目的に企業の広報活動の支援を行うもので、商品、サービスの開発秘話や想いなど、携わる人物や企業の価値観にフォーカスしたエピソードの発信を通じて、商品の認知度向上や新規顧客開拓を促進し、産業の振興に貢献することを目指しています。



小会が9月14日に発表した「2020年度(第41回)当面する企業経営課題に関する調査」(調査期間2020年7月20日から8月21日、回答数532社)によると、9割以上の経営者が新型コロナウイルス感染拡大によって「国内営業・販売」に影響があったと回答しました。【図1】対面営業の機会が制限される中、多くの企業が顧客との直接(双方向)コミュニケーションに課題を抱え、デジタル技術を活用した営業方法を模索しています。特にブランディングや広告に費用をかけられない企業は知名度が低いため、オンライン上で新規顧客を開拓し商談を進めることが難しくなっています。

一方、購買側もオンラインでの情報収集が主流となったため、コモディティ化した商品などは商品説明だけでは情報が類似しており、比較検討しづらい環境になっていると考えられます。

これらの課題を解決するため、小会では、様々な企業の「商品、サービスの背景にあるストーリー」に注目し、説明資料に記載されていない情報取材して関連企業に情報発信するサービス「CONNECT(コネクト)」を新たに提供してまいります。

取材は希望する企業からの申込制となっており、作成した記事は小会の保有する各種 WEB サイトに1年間にわたって掲載されるほか、小会に所属する会員企業約1400社や、小会が保有する関連の業種、職種のビジネスパーソンにメール配信されます。また、取材を受けた企業は記事の二次利用ができるため、ホームページへの掲載や、別の広告媒体への出稿など各種 PR 活動に役立てられます。

現在、ホームページより情報発信を希望する法人の申込を受け付けています。

【CONNECT 概要】

- ・公式ホームページ：https://www.jma-connect.com/
- ・サービス開始日：2020年9月16日（水）
- ・申込方法：公式ホームページ（https://www.jma-connect.com/）の登録フォームまたは以下の問い合わせ先より申込希望の旨をご連絡ください。
- ・申込資格：一般社団法人日本能率協会の法人会員であること
※現在、小会会員でなくても、入会することによって本サービスをご利用いただけます。
- ・費用：年会費100,000円、入会金10,000円（税対象外）
※上記入会金のほか、CONNECT利用に関わる追加料金は発生しません。
※既に一般社団法人日本能率協会の法人会員の場合は、CONNECT利用には次年度の会員更新手続きが必要です。

【CONNECTに関する問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 経営企画センター内 CONNECT事務局 担当：金井/飯村/瀧浪
TEL：03-3434-8620 / E-mail：member@jma.or.jp

※取材のお問合せは、広報室（担当:田部、TEL:03-3434-8620 または E-mail：jmapr@jma.or.jp）へお願いいたします。

「ご参考」2020年度（第41回）当面する企業経営課題に関する調査概要

調査時期	2020年7月20日～8月21日
調査対象	JMAの法人会員ならびに評議員会社、およびサンプル抽出した全国主要企業の経営者（計5,000社）
調査方法	郵送調査法（質問票を郵送配布し、郵送およびインターネットにより回答）
回答数・回収率	回答数532社・回答率10.6%

【図1】新型コロナウイルス感染拡大の事業への影響

N=532, SA

